

謹啓

□□の候 御尊家様益々ご清祥の御事と

お慶び申し上げます

先般亡□□□□儀死去の際はご丁寧なる

御弔問を頂き且つ過分のお供物を賜りまして

御芳志の程誠に有難く厚く御礼申し上げます

おかげをもちまして

□□□□□□□□□□

□□忌に当たり近親相集い滞りなく法要を相
営みました これ偏に皆様のおかげと深謝致す
次第でございます

早速拝眉の上御礼申し上げますのが本意でございます
ますが 書中をもちまして失礼ながら謹んで
御挨拶申し上げます

謹白

令和□年□□月

京都府長岡京市長岡二―一―四

小倉太郎

尚 忌明けに際しまして供養のしるしまでに甚だ些少でございます
ますが 何卒御受納くださいますようお願い申し上げます